

日本遺産認定5周年記念シンポジウム

時をこえ 未来へつなぐ 銀の馬車道 鉱石の道

日時 令和5年2月12日(日)
13:00~15:30 (受付12:00~)

会場 朝来市生野マインホール(生野町口銀谷 594-6)

基調講演 日本遺産の魅力と活用の考え方

講師 ちょうの あきら
丁野 朗 氏

公益社団法人日本観光振興協会総合研究所 顧問



パネルディスカッション 未来へつなぐ、新たな道のり

パネラー 小野 康裕(播但沿線活性化協議会) 山内隆治郎(神子畑鉱石の道推進協議会)
小島 公明(いくの地域自治協議会) 柏原 正民(兵庫県教育委員会文化財課)
山田 拓(里山エクスペリエンス)



主催:朝来市・朝来市教育委員会

後援:日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」推進協議会 銀の馬車道ネットワーク協議会 鉱石の道推進協議会

問合せ:朝来市教育委員会文化財課 TEL:079-670-7330

令和4年度電源立地地域対策交付金事業



日本遺産ストーリー

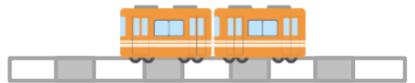
兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・飾磨港から生野(いくの)鉱山へと南北一直線に貫く道があります、“銀の馬車道”です。さらに明延鉱山、中瀬(なかぜ)鉱山へと“鉱石の道”が続きます。

わが国屈指の鉱山群をめざす全長 73km のこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに歩を進めると各鉱山の静謐(せいひつ)とした坑道にたどり着きます。

近代化の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついぶし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱物資源大国日本の記憶へとつながります。



会場へはぜひ公共交通機関をご利用ください！



【山陰線上り】

八鹿駅	⇒	和田山駅
10:41	⇒	11:00

【播但線上り】

和田山駅	⇒	生野駅
11:12	⇒	11:53

【播但線下り】

姫路駅	⇒	寺前駅	⇒	生野駅
9:52	⇒	10:42	⇒	11:02
11:52	⇒	12:46	⇒	13:06

生野メインホールは生野駅東口から北へ徒歩10分です。

